35. 高齢者に対するFlu/BU4/CA/TBI4による骨髄破壊的 前処置を用いた臍帯血移植

研究の概要

同種移植の対象年齢は年々高まっていますが、高齢者に対する適切な前処置法は確立していません。当院では56歳以上の血液腫瘍に対する臍帯血移植に際してフルダラビン(Flu)/ブスルファン(BU4)/シタラビン(CA)/全身放射線照射(TBI4)による骨髄破壊的前処置を用いており、その有用性を検証します。

研究の目的と方法

2013年6月から2017年12月までの間に当院でFlu/BU4/CA/TBI4の前処置を用いて初回臍帯血移植を施行した患者様に関して、カルテデータを用いて後方視的に解析します。

本研究の参加について

本研究により患者様に新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究に扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に扱います。皆様の貴重な臨床データを使用させていただくことにご理解とご協力をお願いいたします。本研究にご自身のデータを研究に使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございます際は、末尾の問合せ先までご連絡ください。

調査する内容

本研究は、新たに試料・情報を取得することはなく、既存のカルテデータ(問診記録、身体所見、検査データ)を用いて実施する研究です。研究対象者(患者様)の個人情報(氏名、住所、電話番号)は記載せず、個人情報は特定されません。

調査期間

研究期間:2018年9月22日~2019年3月31日(調査対象期間:2013年6月~2019年3月)

研究成果の発表

研究成果については、学会、論文などでの発表を予定しています。

研究代表者

血液内科 河北敏郎

当院における研究責任者

血液内科 河北敏郎

問い合わせ先

血液内科 河北敏郎

TEL: 096-353-6501